

連邦法は、2009年2月17日以降、すべてのテレビ放送局に対してアナログ放送を停止し、デジタル放送に切り替えるよう求めています（ハワイでは2009年1月15日にデジタル放送に切り替わります）。米国の放送局は現在、アナログとデジタル両方で送信しています。皆様が現在無料で地上波のアナログテレビを室内あるいは屋外アンテナで受信している場合、継続してその放送を見るには、デジタル・テレビ(デジタルチューナー付テレビ)かアナログテレビを「デジタル・アナログコンバーターボックス」に接続する必要があります。コンバーターボックスはデジタル信号をアナログに変換してアナログテレビで見られるようにするものです。このファクトシートはアンテナの情報とデジタル放送の良好な受信に必要な情報を提供します。

## まず現在のアンテナで試してください

最初に大事なことは、現在皆様のテレビがアナログ放送の2-51チャンネルを良好に受信できているならば、同じアンテナでデジタル放送(DTV)やHDTVも受信できます。DTVやHDTVを受信するためにDTVアンテナやHDTVアンテナを購入する必要はありません。デジタル・アナログコンバーターボックスを使用する場合、DTV信号を受信するにはアンテナが必要です。

現在のアンテナやアンテナ・システムの変更を行う前に、デジタル放送の信号を受信できるかどうか確認する必要があります。既存のアンテナをデジタル・テレビあるいはデジタル・アナログコンバーターボックス(アナログテレビ)に接続してください。テレビが地上波を受信できるよう設定されているかどうか確認します(ケーブルや衛星テレビなど有料プロバイダー用受信設定ではなく)。また、どの放送局を受信できるかを調べるために自動的にチェックする「チャンネル走査」を実行するのもいいでしょう。多くの場合、以上がデジタル・テレビ放送を見るために必要なすべてです。

## 受信に問題があるときは

受信に問題がある場合は、以下の情報がデジタル放送の受信を改善する手助けになるかもしれません。

- デジタルテレビへの移行期間では、多くの放送局が一時的に放送出力を低くしています。特定のデジタルテレビ局が受信できない場合は、アンテナや受信機に問題があるわけではありません。テレビ局に問い合わせて、受信状態を改善するような計画があるかどうか聞



いてください。

- アナログテレビでは信号が弱いとき、混信、空電、雪などの影響で画面が揺れたり画面に雑音が入ります。デジタル放送では信号が弱かったり混信があるときでも、鮮明な映像がうつります。しかし、デジタル信号が特定の強さ以下に落ちると、突然見えなくなることがあります。この「断崖現象」があるために、アナログ放送の受信にこれまで雑音や混信が多くあった場合は、デジタル放送を良く受信するためにアンテナを調節、またはアップグレードする必要があります。
- テレビの受信は地形、樹木、ビル、天気（雨、風、湿度）、機器の破損・悪化などに影響されることがあります。現在のアンテナの位置を変えるだけでデジタル放送の受信が改善されることがあります。アンテナを建造物から離したり、高い場所に移したりすると、受信が改善されることがよくあります。
- 多くのアンテナには指向性があり、放送局から最も強い信号を受けるために方向を調節する必要があります。室内アンテナは手動で試行錯誤しながら調節する必要があります。屋外アンテナでは、特に放送局が異なった場所から送信しているような場合はローターが受信を改善します。
- テレビ局が VHF 帯域(チャンネル 2-13)と UHF 帯域(チャンネル 14-51)の両方を放送している場合は、多くの室内アンテナは「ウサギの耳」型アンテナで VHF 帯域を受信し、ループ型アンテナや蝶ネクタイ型アンテナで UHF 帯域を受信します。VHF と UHF 両方の帯域を受信できるアンテナを使用し、接続が正しく行われているか確認してください。
- 「ウサギの耳」型アンテナなど簡単な室内アンテナは最小限の機能しか提供しないために受信場所によってはうまく働かない場合があります。現在使っている室内アンテナで満足のいく受信ができないときは、UHF 帯域の感度の良い室内アンテナを入手するか、あるいは信号を増幅するブースターをつけることもいいでしょう（アクティブ室内アンテナと呼ばれることがあります）。
- 一般に、屋外アンテナは室内アンテナより良い受信ができます。皆様が既に屋外アンテナで VHF と UHF 両チャンネルの放送を良く受信できている場合はデジタル・テレビも良く受信できます。
- 屋外アンテナの性能は月日がたつにつれて、天候の影響を受けて感度が落ちる場合があります。問題があれば、配線の接触、腐食、アンテナ素子の破損、アンテナの方向などを確認してください。
- アンテナとデジタル受信機との配線をできるだけ短くして、良い受信ができるようにしてください。
- 皆様の自宅にある複数のテレビでデジタル放送を見る場合、一本のアンテナを使用するこ



とができますが、そのアンテナに接続された各アナログテレビでデジタル放送を見るためにはそれぞれがデジタル・アナログコンバーターボックスを必要としますので注意してください。

- 一本のアンテナを複数の受信機に接続するときに使用されるスプリッターは各受信機への信号量を減少させます。受信がうまくいかない場合はスプリッターをはずして受信が改善されるかどうか調べてください。増幅装置のついたアクティブ・スプリッターで受信問題を解決できることがあります。
- 放送局の放送塔の近くで受信する場合は、その放送局や他の放送局が信号のオーバーロードによって妨害される場合があります。そのときは減衰器を使用するか、増幅器を外してください。
- 屋外アンテナを取り替えたりアップグレードする時は[www.antennaweb.org](http://www.antennaweb.org)を見て放送塔の位置を確認し、どのようなアンテナが適しているか情報を得てください。
- アンテナをアップグレードする手助けが必要ならば、近所のアンテナ小売業者かアンテナインストーラに聞いてください。

DTV送信についての詳細な情報は [www.dtv.gov](http://www.dtv.gov)、あるいはメールでFCC あて [dtvinfo@fcc.gov](mailto:dtvinfo@fcc.gov)、電話で 1-888-CALL-FCC (1-888-225-5322)、またはTTY 1-888-TELL-FCC (1-888-835-5322); ファックス 1-866-418-0232; または手紙で:

Federal Communications Commission  
Consumer & Governmental Affairs Bureau  
Consumer Inquiries and Complaints Division  
445 12th Street, SW  
Washington, DC 20554

###

この消費者情報あるいは他の消費者情報をアクセス可能なフォーマット  
(電子ASCIIテキスト、点字、大きな活字文書、音声) で入手したい方は  
手紙か電話で以下にご連絡ください。または電子メール [FCC504@fcc.gov](mailto:FCC504@fcc.gov) へ。

この情報あるいは他のFCC消費者情報を購読したい方は  
以下のFCCの購読サービスにお申し込みください  
[www.fcc.gov/cgb/contacts/](http://www.fcc.gov/cgb/contacts/)

この文書は消費者教育のみを目的とするものであり、この内容にかかわるいかなる手続きや  
関連問題について影響を与えることを意図していません

3/14/08

